

1 新型コロナウイルス感染症対策の為の小中学校休校について

- (1) 長期休校によって生じた学習の進捗状況の個人差をどのように考えているのか、また個人差が大きいのであれば対策を伺う。
- (2) 休校中のインターネットを利用した学習の効果をどのように捉えているのか。またパソコンやタブレットを所持していない家庭の子ども達は登校し教室にて視聴しているとのこと。登校し視聴した児童生徒数及び問題点があれば伺う。
- (3) 休校中の登校日は何日あったのか。また在校時間は。またそのようにした理由を伺う。
- (4) 休校中に各学校において独自事業があったのか、また独自事業をどのように公表したのか伺う。
- (5) 休校中における小中学校とコミュニティ・スクールならびに学府との関わり合いを伺う。
- (6) 5月18日から分散登校が始まったが、高学年が低学年の登下校の面倒を見る集団登校との関係をどのように考えているのか伺う。
- (7) 学校再開後の学習の年次計画はどうなるのか、諸行事・夏休み冬休み及び土曜日の使い方と教職員の働き方改革との兼ね合いを伺う。
- (8) 感染症を心配して子どもに予防接種や健康診断を受けさせない家庭があり水泳授業に影響を与える心配があるとの報道が見られた。磐田市の小中学校においても同様の問題があるのかを伺う。
- (9) 給食の食材並びに商品の納入業者の契約形態は年間納入契約なのか、そのつどの注文納入契約なのか、入札か随意契約なのか、また、それらの割合もあわせて伺う。
- (10) 休校に伴う給食に携わる職員への影響を伺う。

2 新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言解除後の対応について

- (1) 今回得た感染症への対応策を、来るべき第2波・第3波対策に活かすべきと考えるが見解を伺う。

3 磐田市中学生スタートアップ応援事業について

- (1) 引換商品券を実際に使用された、個人商店と大規模小売店の利用割合を伺う。また市外県外資本の店への利用があれば併せて伺う。
- (2) 「リサイクルバンク・マガモ」並びに小中学校が独自で開催している、制服のリユースの数を伺う。